



# 一人権だより

vol.33

〔平成25年度 嘉麻・桂川地区

人権啓発交流フェスティバル〕

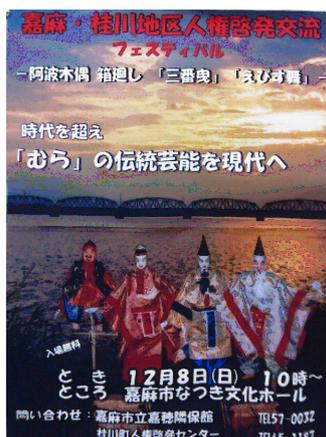
**平** 成19年度から始まりましたこの嘉麻・桂川地区人権啓発交流フェスティバル(以下、フェスティバル)を、12月8日(日)10時30分(開場10時)から、嘉麻市なつき文化ホールで開催する予定です。

主催であるフェスティバル実行委員会では、住民に親しみやすい人権啓発活動をとおして、人権尊重の理念に関する正しい理解と人権尊重思想の普及・高揚を図ることを目的として、このフェスティバルを実施しています。

今年、徳島市出身の辻本一英さんを講師にお招きし、「阿波木偶箱廻し」について、講演を行っていただきます。NPO法人ヒューマンネットとくしま理事長や徳島県部落史研究会会長など、多岐にわたり活躍されている辻本さんは、現在、全国各地の人権・同和問題の講演をはじめ、福祉、まちづくり、文化関係など幅広い講演活動をされています。

【問合せ先】 千820-0606

嘉穂郡桂川町大字土居360番地 桂川町人権センター内  
隣保・人権同和教育係 (065-1187)



▶嘉麻・桂川地区人権啓発交流フェスティバルポスター(案)

今回は正月を彩った祝福芸の代表である「三番叟まわし」などを紹介する予定です。  
フェスティバルへの事前申し込みは不要で、入場無料です。  
みなさんのご来場をお待ちしております。



## TOPIC 1

「思いやり」を乗せた風船を青空に

10月16日、桂川小学校の児童たちの手によって育てられたひまわりの種と、児童たちのメッセージが取り付けられた風船が、青空に放たれました。この取り組みは、「人権の花運動」の一環として行われているもので、人権の花である「ひまわり」を育てることを通じて、「思いやり」や「感謝」の気持ちを学ぶことを目的としています。



## TOPIC 2

桂川町人権擁護委員の任期更新

桂川町の人権擁護委員である樋口惇さん(土師一)が、3年間の任期を更新し、10月1日から引き続き同職を務めることとなり、法務大臣から委嘱を受けました。

人権擁護委員は、人権に関する悩み相談や、子どもたちの命の大切さや思いやりを育む活動などをボランティアで行っており、桂川町では、現在4人の人権擁護委員が活動しています。